

2019年1月18日

建設通信新聞

認定表示板が普及

自走式駐車場工業会

日本自走式駐車場工業会（飯島登美夫理事長）は16日、東京都千代田区のホテルボール麹町で2019年新年賀詞交歓会を開いた。

飯島理事長は、「昨年1月から



始まった認定表示板制度が世の中に普及してきたと思っている。中でも、大型化された駐車場が増えてきている。絶え間なく認知させる必要があるため、皆さまにもご協力いただきたい。また、来年はオリンピックイヤーとなるので、技術革新（自動運転）が進む。自動パレーパーキングの分野においても活動を広げていきたい」と語った（写真）。

来賓の自走式立体駐車場議員連盟会長の佐藤信秋参議員は「混雑を緩和するために、高速道路のパーキングエリア・サービスエリアでも自走式駐車場を広げられな

いか」と言及した。